

# 星ヶ窪キャンプ場・冬キャンプ (四国の道・星ヶ窪道探索)



## ・星ヶ窪キャンプ場

2023年 2月4、5日(土、日) 天候：晴れ 参加者：1名

場所：星ヶ窪キャンプ場

行動：2/4 自宅8:10 → 仁淀川周辺キャンプ場探索 → 四国の道「星ヶ窪の道」探索  
→ 11:30星ヶ窪キャンプ場 → 設営12:30 → 四国の道「星ヶ窪の道」探索14:30  
→ テント泊(焚き火&ビール)  
2/5 星ヶ窪キャンプ場6:40 → 7:20しもなの郷夢の森公園 → 例会山行離脱8:30  
→ 9:10吾川スカイパーク9:20 → 仁淀川周辺キャンプ場散策 → 11:30自宅

例会山行「赤滝・白滝」に合わせて前泊で「星ヶ窪キャンプ場」冬キャンプを計画しました。足の調子が今一なので初日に登る予定の「中津明神山」はあきらめ「四国の道・星ヶ窪の道」探索としました。



・ 起点の桐見川バス停



・ 大峠方面

「星ヶ窪の道」の起点、越知町側の桐見川からのスタートですが県道18号線は思った以上に厳しく「大峠」を越えるのが大変でした。「大峠」から「星ヶ窪」方面に林道が伸びていましたが様子が分からないので「長者」まで下り上り返しました。



・ 桐見川から横倉山



・ 桐見川の段々畑

桐見川では振り返るとなんとなく「横倉山」らしい山が見えます。こちら側から見たことは無いのですが方向的には「横倉山」のようです。



・ 県道 18 号線大峠

「星ヶ窪キャンプ場」到着、冬だと言うのにもう既に何組かのキャンプ客がテントを張っています。さすがにアウトドアブームですね。こちらも設営地を選びテントを張りだします。(その間にもキャンプ客が次々と到着でなかなかの賑わいです)



・ 星ヶ窪キャンプ場

今回のテントは先週種崎でお披露目した中の「アライのテント」です。実践で使えるかどうかの確認でしたが十分使えるようです。この広さ、一人で使うのは贅沢なことです。



・「アライのテント」設営状況

やっとテントを張り終えキャンプ場まわりを散策、キャンプ場入り口辺りは展望が開け  
すぐ横に見える山は「鳥形山」か？遠くの山には白く雪が掛かっている石鎚山系だと思  
うのですがどこらあたりか少し霞んで分かりません。手前の左端の三角の山名「雨ヶ森  
」か？などと景色を楽しみます。反対側にはすぐ目の前に風力発電の風車が見え鶴松森  
辺りでしょうか。



・すぐ横に「鳥形山」か？



・遠くの山（石鎚山系か？）に白い雪

四国の道「星ヶ窪の道」も少し歩いてみました。標識がよくあり1 kmぐらい歩く間  
に3, 4本出てきました。道は車も通れそうな道ですがところどころ倒木が有ったり、  
がけ崩れだったり、今は人が歩くのがやっとの状態でした。



・星ヶ窪キャンプ場近くの四国の道



・良く整備された標識



・一回りした後ほっといっぷく

一回りした後明るいうちから焚き火開始、それと同時にプシュッとビールも始まりま  
す。これからが楽しみの時間です。



・楽しみの焚き火&ビールの時間です

キャンプ場もだんだんと暗くなってきます。暗くなると驚いたことに池の周りにピカ  
ピカとイルミネーションが輝きだしました。きれいで楽しそうですが、この山奥のキャ  
ンプ場ではちょっとやり過ぎではとの感もありますが、昨今のアウトドアブームではこ  
んなものなののでしょうか？

そんななか、夜空には皓皓と輝く月が出てきました。期待してきた「満天の星空」は  
見られませんが一晩中ライト要らずで過ごせました。



・池の周りのイルミネーションと夜空の月

次の朝は早めのスタート、暗いうちにテントをたたみ7時前には移動開始です。「しもなの郷夢の森公園」で例会に合流、平坦な道を歩いているうちは何ともなかったのですが、山道を登りだしたところで足に違和感が、昨日からだましながら歩いていたのですが、さすがに本格的な登りになると無理なようです。あっさりあきらめ例会は途中棄権とさせてもらいました。

このまま帰るのももったいないので吾川スカイパークまで足を延ばし雪のかぶった「中津明神山」を眺めてきました。帰りにも仁淀川沿いにあるキャンプ場を何ヶ所か訪ね穴場はないかと見てきました。今後のお楽しみに。



・雪をかぶった「中津明神山」

今回の「星ヶ窪キャンプ場」は思っていた以上に良い感じの所でした。一度みんなでテントを張り、焚き火&ビールを楽しめたらいいですね。

これからも楽しい山行を計画しましょう。

国吉